



【校報】

神部っ子だより

【校訓】 元気よく 仲よく 力いっぱい

たつの市立神部小学校

〒671-1632

たつの市揖保川町黍田 434

TEL 0791-72-3020

FAX 0791-72-3021

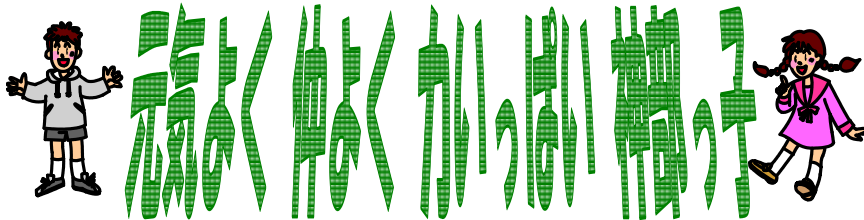
URL <https://kanbesyo.tatsuno.ed.jp>

発行人 校長 岸本 裕希



春を迎えて

多くの芽吹きをもたらす春を迎える度に、「植物は、蓄積温度が満ちて発芽する」という言葉が浮かびます。この時期の気候は、三寒四温を繰り返して、植物にも動物にも春をもたらします。自然界の生き物たちは、揺れ動く気温の変化にその都度反応するのではなく、個体の持つ「発育限界温度」を超す温度を「有効温度」として積算すると言われます。そして、発育限界温度が生き物によって違うため、春の感じ方や成長の速度が異なるのです。一方、鳥のように昼の長さで季節を知る生き物は、地球の動きによって自らの行動を決めると言われます。いずれにしても、自然界の多くの生き物は自分を取り巻く環境から自らの育ちの時を知り、状況に合わせた生き方や育ち方を心得ています。それに対し、私たち人間は、母親の胎内で見守られる間、比較されることは、さほど多くありません。しかし、生まれた途端に成長の「速さ」が周りと比較されがちです。成長の速さが学童期においても重視され、その後の成長に伴い、その視点が、「質」へと移っていきます。そこにあって、人間としての成長は、いかに人や社会のために役立つ力を獲得し、生かすことができるかが大切です。人間の成長にかかわる環境は、他の生き物の気温や時間の変化に代わる存在として見逃すことはできません。卒業・修了を迎え、環境を私たち人間の意欲や経験、能力と関係づけて見るのが大切です。そこで自分を取り巻く様々な環境を自らの学びによって実生活に生かすことが必要です。苦労や問題などの刺激が少ない環境は、蓄積温度に寄与しない存在です。それに対し成長を促す有効温度となる環境は、様々な課題解決に関わり多くの悩みや不安を抱えつつ、成長や発達のよい刺激になると言えます。その意味で、これまでの体験とともに、これから出会う苦労や困難という環境こそ、子どもたちの真の成長を促すと信じます。



《1月24日(火)～26日(木)「大寒波到来」》

1月24日の夕方から大寒波に見舞われました。25日は臨時休校となり、神部小学校は、10cm程度の雪に覆われました。26日には、子どもたちが元気に登校し、仲間とともに雪遊びを楽しみました。



《1月26日(木)～2月13日(月)「ドッジボール大会」》

スポーツ委員会の主催で、昼休みを利用してドッジボール大会が開催されました。各学年毎の開催で、体育館に歓声が響いていました。多くの子どもたちが寒さを吹き飛ばしたことでしょう。



《1月27日(金) 6年「揖保川中学校体験授業・入学説明会」》

6年生が揖保川中学校に赴き、体験授業と入学説明会に参加しました。体験授業では、社会・英語・数学の3つのグループに分かれて体験授業を受けました。説明会では、揖保川中学校生徒会や先生からいろいろな話を聞きました。



《2月2日(木) 4年「大正池見学」》

大正池の見学に行きました。先人の知恵や努力、そして思いに触れることができました。また、人の手で造られた池の広さに驚いていました。



《2月2日(木)「新1年生入学説明会」》

来年度入学予定の保護者の方々に来ていただき、入学説明会を実施いたしました。来年度の入学予定者は48名です。ピカピカの1年生が来てくれることを楽しみにしたいと思います。



《2月7日(火)1年「学校園保ふれあい会」》

来年度入学予定の園児を招待し、ふれあい会を実施しました。1年生児童が、4月に入学してくる園児のことを考え企画し、ゲームや学校探検などで、楽しい時間を一緒に過ごしました。どの子も笑顔でふれあうことができました。



《2月11日(土)「人権を考える市民の集い」》

人権を考える市民の集いがアクアホールで開催され、「私の心にひびいたあの一言」で、本校児童及びPTAの方々が優秀賞を受賞され、発表と表彰がありました。改めて、言葉の力を感しました。



《2月16日(木) 1年「ストーリーテリング」》

揖保川図書館の方に来ていただき、1年生対象にストーリーテリングをしていただきました。「だめといわれて ひっこむな」「かもさん おとおり」「ウラパン・オコサ」といったお話をしてくださいました。



《2月16日(木) 3年「命の授業」》

助産師の方に来ていただき、「命の授業」をしていただきました。わずか0.2mmの受精卵からはじまる命の様子について、模型を使いながら説明をしてくださり、子どもたちもその模型に触れることができまし

た。月日が経つごとに、体のいろいろな部分が明確になってくることや内臓の機能も整ってくる、また男女の区別もわかってくること、さらに体重についても5ヶ月の時は300gだけど6ヶ月になると700gになることなど多くのことを学びました。



《2月17日（金）「参観日・学級懇談会」》

今年度最後の参観日がありました。どの学年でも、1年間の成長の跡が見られました。特に、6年生は将来の夢について一人一人がしっかりと発表していました。中学校への気持ちも高まってきています。



保護者の皆様には、静かに子どもたちを見守っていただきありがとうございました。

《表彰》 ～みなさん、おめでとうございます～

★家族へ思いを届けようプロジェクト

優秀賞：真野晄（2-2）

審査委員賞：山口琴佳（2-2） 佐古陽（6-1）

★西播磨ふるさと風景絵画コンクール

佳作：森本龍志（1-2）

佳作：古河彩音（2-1）

佳作：武田陽真（5-1）



★令和4年度「私の心にひびいたあの一言」

優秀賞：福田魅夕（6-1）

優秀賞：林夕叶愛（6-2）

★ミツバ商事杯

優勝：神部 SC

最優秀選手賞：谷口愛依（6-1）

★谷光杯

第3位：神部 SC

敢闘賞：鷲野加奈（6-2）

★第51回たつの市梅と潮の香マラソン大会

第7位：金谷亮佑（6-1）

第7位：圓尾侑亮（5-1）

★令和4年度「税に関する書道・ポスター」

最優秀賞：吉田琴音（6-1）

たつの市長賞：井川尚洋（6-1）

3月行事予定



1日	（水）	全校朝会
2日	（木）	ALT 来校、通級面談
3日	（金）	代表委員会、通級面談、定時退勤日
6日	（月）	SSW（スクールソーシャルワーカー）来校
9日	（木）	ALT 来校
10日	（金）	クラブ活動、ALT 来校、定時退勤日 SC（スクールカウンセラー）来校
14日	（火）	6年生を送る会
16日	（木）	ALT 来校、卒業式予行
17日	（金）	給食終了、地区児童会、移動図書館（返却） 定時退勤日
21日	（火）	春分の日
22日	（水）	卒業式準備
23日	（木）	卒業証書授与式（1～5年生家庭学習）
24日	（金）	修了式、定時退勤日
27日	（月）	春季休業日（～4月5日）
31日	（金）	定時退勤日

★毎月25日は、笑顔の日「ノーゲーム・ノースマホデー」



ゆめクラブ通信



～心も体も生き活きと！世代を超えた交流活動を推進します～

【2月18日（土）「黍田富士登山・閉講式」】

黍田富士登山を実施しました。山頂からは揖保川町が一望でき、子どもたちからも歓声があがりました。山頂では、フィールドゲームをグループで協力して楽しみました。下山した後、運営委員長さんのご厚意



によるおしるこをいただき、みんな笑顔になりました。その後、閉講式を行い、6年生児童の代表挨拶等で1年間を締めくくりました。

「今月の詩」 ぜひご家族と一緒に、お読みください

川崎 洋

春からでんわ
「もうすぐいくよ」
おめざめクマさん
あなのなかで おおきなあくび
春からでんわ
「もうすぐいくよ」
しめしめリスさん
あなのなかでのびのびしてる
春からでんわ
「もうすぐいくよ」
そろそろカエルさん
ぱくつとくちのたいそうしてる
春からでんわ
「もうすぐいくよ」
にやにやへびさん
つちのなかで によろしてる
春からでんわ
「もうすぐいくよ」
いろんなムシさん
つちのなかで おおさわぎだよ
春からでんわ
「もうすぐいくよ」
どきどき つぼみ
はやくそとを みてみたいなあ
春からでんわ
「もうすぐいくよ」
もじもじカモさん
きたのくにへ とぶひがちかい
春からでんわ
「もうすぐいくよ」
うきうき ぼくたち
じつとなんか してられない

待ち遠しかった春がやって来ました。自然界に生きる動植物のすべてが長くて厳しい冬を乗り越えたからこそ、春の喜びが大きく感じるのでしょう。春の到来をみんなで喜び、卒業や進級する児童のみなさんのさらなる成長を期待したいと思います。



